

⑦ 簡易な収入見込額の申立書(扶養義務者等用)【家計急変者】

記入例

①申請者と生計を同じくする方の属性にチェック(☑)の上、名前をご記入ください。

☐ 父母 ☐ 祖父母 ☐ 子 ☐ 孫 ☐ 曾祖父母 ☐ 曾孫

氏名	(自署)
----	------

扶養義務者等本人が自署してください。

②①の方の令和5年1月以降の任意の月の収入(1か月)の内訳及びその合計額をご記入ください。

		令和	年	月	円
収入内訳	給与収入【A】				円
	事業収入又は不動産収入【B】				円
	年金収入【C】				円
収入合計額【A+B+C】					円

直近のもので、可能な限り申請者本人と同月のものをご用意ください。

手取り額ではなく、総支給額(所得控除前)をご記入ください。

※上記以外の収入については記載不要です。

×12

③②の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額	円
---------	---

④①の方が生計を同じくし養っている親族の氏名をご記入ください。【☆】

氏名	該当する場合は○
	70歳以上(配偶者以外)の親族

⑤④でご記入いただいた人数の基準額にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算をおこなってください。

i	④の人数	基準額
	0人	☐ 3,725,000円
1人	☐ 4,200,000円	
2人	☐ 4,675,000円	
3人	☐ 5,150,000円	
4人	☐ 5,625,000円	
5人	☐ 6,100,000円	
人	☐ 円	
ii	④の○の数 × 60,000円 (○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	円
収入基準額(i + ii)		円

年間収入見込額(上記③)	円
--------------	---

→【要件】③の年間収入見込額が収入基準額を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】※各項目を確認し、氏名をご記入ください。

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」、 「簡易な収入見込額の申立書(申請者本人用)」と一緒にご提出ください。
- 収入額が分かる書類(給与明細書や年金額改定通知書等)を添付してください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者などがある場合は、その方の年間収入見込額も勘案して支給を決定しますので、本申立書(「簡易な収入見込額の申立書(扶養義務者等用)」)をご提出ください。
- 上記にある③の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。
- 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な書類を提出する必要があります。
- 本申立の内容に相違ありません。

必ず確認し、氏名をご記入ください。

申請者氏名

扶養義務者氏名